



# もりおか町家物語館

## 7月の主催イベント

★「心の酒です。岩手川展」 **閉幕間近!**

期間：4月3日(金)～7月12日(日)  
時間：9:00～18:30  
※毎月第4火曜日は休館日となります  
入場料：300円(小学生150円)  
※団体割引10人以上/一人につき50円引  
会場：大正蔵2F・時空(とき)の展示室

★高橋克彦プロデュース

「ばくらの時代 お化け屋敷」

期間：7月18日(土)～8月30日(日)  
時間：10:00～17:00(最終入場16:30)  
会場：浜藤ホール特設会場  
(詳細は表紙をご覧ください)

### 関連企画

★高橋克彦 百物語

期間：お化け屋敷開催期間中の  
金曜日または土曜日  
時間：各回19:00開演(8/14のみ18:00開演)  
会場：浜藤ホール(お化け屋敷会場)・ロビー  
(詳細は内面をご覧ください)

★「盛岡芸妓 お座敷体験講座」

盛岡町家と芸妓とお座敷遊び

～ちょっと懐かしくて、ちょっと優雅な体験～

日時：平成27年7月25日(土)13:30～14:30

会場：母屋2F 座敷

参加料：お一人様3,000円(お抹茶・お菓子付)

定員：20人

申込方法：電話、FAX、メールのいずれかの方法で、  
下記にお申し込みください。

申込締切：平成27年7月23日(木)17:00 必着

※お申し込みの際は、お名前(ふりがな)/ご住所/ご連絡先/  
年齢性別(以上は必須)/メールアドレス(任意)をお知らせください。

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

※その他ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ・申し込み先】

もりおか町家物語館

TEL: 019-654-2911 / FAX: 019-654-2913

E-mail: machiya@iwate-arts.jp

【主催】

(公財)盛岡観光コンベンション協会/盛岡芸妓後援会  
特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

月刊 7月号

2015/7/1

# マチヤ倶楽部

もりおか町家物語館 通信

高橋克彦プロデュース

## ～「ばくらの時代 お化け屋敷」～



昭和40年代の懐かしい『お化け屋敷』  
を浜藤の酒蔵に再現します!プロデュースは  
高橋克彦さん。同時開催の『百物語』と  
あわせて怖さ倍増!ぜひお越し下さい。

期間：2015年7月18日(土)～8月30日(日)

※7月28日(火)、8月25日(火)は休館日となります。

時間：10:00～17:00(最終入場16:30)

会場：浜藤ホール特設会場

【入場料】

【前売】大人：700円(当日800円)

高校・専門学校・大学生：400円(当日500円)

中学生以下：200円(当日300円)

月刊 7月号

2015/7/1

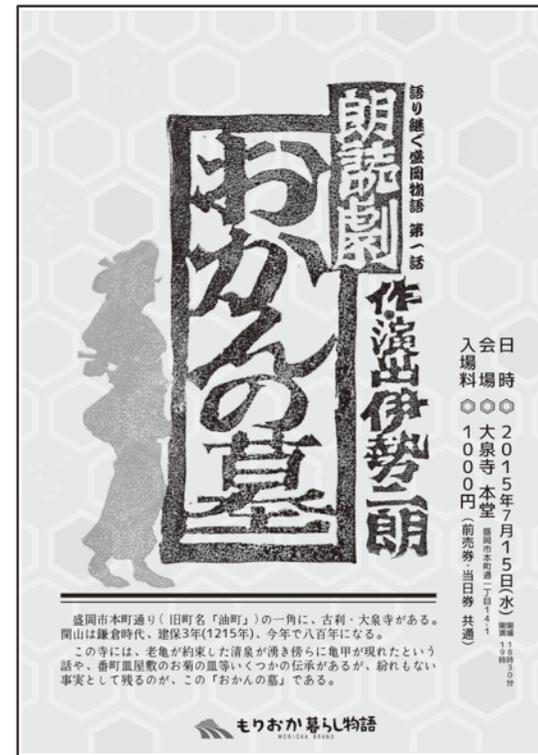
# 風の通信

いわてアートサポートセンター 通信

語り継ぐ盛岡物語 第一話

## 「おかんの墓」

作・演出/伊勢二郎



盛岡市本町通(旧町名「油町」)の一角に、古刹・大泉寺がある。開山は鎌倉時代、建保3年(1215年)、今年で八百年になる。この寺には、老亀が約束した清泉が湧き傍らに亀甲が現れたという話や、番町血屋敷のお菊の血等いくつかの伝承があるが、紛れもない事実として残るのが、この「おかんの墓」である。

2015年7月15日(水)開演 19:00(開場 18:30)

会場：大泉寺・本堂(盛岡市本町通一丁目14-1)

入場料：1,000円(前売券・当日券共通)

いわてアートサポートセンターHPにて  
メール予約受付中!



# いわてアートサポートセンター

## 7月のイベントカレンダー

チャレンジシアター企画参加公演

羅針盤計画 vol.5 体験型謎解きゲーム第一弾

★「Actors In The Locked Room」  
—公演まであと、一時間—

日時：7月3日(金)19:00  
4日(土)10:30/13:00/15:30/18:30  
5日(日)10:30/13:00/15:30

※一公演あたりの定員は10名

※開場は開演の10分前/公演時間は約100分

会場：風のギャラリー

入場料：前売...一般1,000円/22歳以下800円  
当日...一般1,200円/22歳以下1,000円

※チケット予約制/公式HPから要申し込み  
⇒<http://rashinban-keikaku.jimdo.com/>

※定員に達しない回のみ当日券発売

問合せ：080-9015-6972(佐々木)

チャレンジシアター企画参加公演

劇団もりのべる×劇団ちやねる 第一回合同公演

★「呪って!魔法少女」

日時：7月11日(土)①14:00～②19:00～  
12日(日)③14:00～

※開場は各回30分前

会場：風のスタジオ

入場料：前売...500円/当日...700円

問合せ：080-2818-8603(角館)

チャレンジシアター企画参加公演

劇団もしよこむ 旅公演第二弾@盛岡

★「平行螺旋—へいこうスパイラル—」

日時：7月25日(土)①17:00～②20:00～  
※開場は各回30分前

会場：風のスタジオ

入場料：前売...1,000円/当日...1,500円  
(※小中高生500円/前売・当日共通)

問合せ：090-2271-5239(セルマ制作部)

事業報告

館長コラム No.6

「続・ぼくらの時代展」は「お化け屋敷」!

高橋克彦プロデュース「ぼくらの時代展」は、今から12年前の2003年にもりおか啄木・賢治青春館で約3ヶ月間開催され、なんと4万5千人を動員した驚異の企画展だった。内容は高橋克彦さんの少年時代である昭和30年代の玩具や雑貨、レコード、雑誌などを当時の街並みを再現した装飾の中に展示。会期中には紙芝居や朗読劇、懐かしのレコード・コンサートなど、イベントも盛りだくさんだった。

とうとうその展示が幕を閉じる時、克彦さんはとても寂しそうな顔でぼつり、「次またいつか、お化け屋敷をやりたいなあ...」と漏らした。

「ぼくらの時代展」で展示のプランや装飾デザインを担当した僕は、その思いを受け止めて必ず実現しなければと、ずーっと考え続けてきたのだった。だから7月18日に開幕する町家館の「お化け屋敷」企画は12年がかり。その間、あちこちの遊園地やイベントのお化け屋敷を見て研究したが、最近のお化け屋敷は怖すぎて...。生理的・本能的にやられてしまうものが多かった。

でもやはり高橋克彦プロデュースは違った! 僕の思ったとおり、昭和の「こわなつかしい」あの「お化け屋敷」だった。かつて八幡宮の秋祭りにも登場した小屋掛けのような、恐怖と郷愁の入り混じる、あの...

そして、会期中の金曜あるいは土曜日の夜、克彦さんの怪奇短編百篇執筆を記念して、朗読会「高橋克彦自ら選んだ戦慄の妖かし模様〜高橋克彦百物語」も行われる。もしかしたら「お化け屋敷」より怖い話があるかもしれないけど、克彦さんファンにはたまらなく魅力的だ。

妖怪ウォッチしか知らない子供たちも、昔は怖くて入れなかった大人の方も、もちろんそれ以外の方々も、ぜひぜひ足を運んでお楽しみください! 夏休みだけの期間限定企画ですよ!

もりおか町家物語館 館長 長内 努



音楽劇「CABARET 阿部定の犬」

6月13日(土)14日(日)に行われました音楽劇「CABARET 阿部定の犬」。2日間で145人のお客様にお越しいただきました。今回は東京と盛岡のみでの公演ということで、「劇団黒テント」やアングラ演劇ファンの皆様には待望の公演だったのではないのでしょうか。

「世界はおおむね昭和十一年であった」という台詞。この年は、日本を揺るがせた二つの事件「二・二六事件」と「阿部定事件」があった年です。その二つを掛け合わせた、劇団黒テント佐藤信のヒット作「阿部定の犬」を、今回音楽劇という形で、1975年に初演された当時出演されていた新井純さん・服部吉次さん・石井くに子さんの三人が唄い踊りました。三人のコミカルな掛け合いを交えながら生演奏で歌われる名曲の数々。会場からも笑い声が上がりました。また次々現われる「東京市日本晴れ区安全剃刀街オペラ通り一丁目一番地」のキャラクター達を演じ分ける姿は圧巻で、くるくると変わる衣装や場面にも魅了されました。

事業報告 朗読劇「戦没農民兵士の手紙」

6月21日に開催された朗読劇「戦没農民兵士の手紙」は、116人のお客様にお越しいただきました。戦後70年を記念して10年ぶりの再演となった本公演。大塚富夫さんからIBC岩手放送のアナウンサーの皆さんと地元の演劇人の皆さんと一緒に朗読劇を作るというスタイルは、なんと盛岡独自のものなのだとか。読み上げられる戦地からの手紙は、「田かきはどうか」「あまり稼ぎ過ぎるな」など家族を気遣う素朴な思いに溢れ、こうした普通の若者達が戦争の犠牲となったのだという事実を改めて感じさせられるものでした。またロビーでは実際の手紙のほか、当時の軍装品や出征のぼりなど、戦時中の様子が伺える実物の展示も行いました。朗読劇と展示をあわせて見ていただく事で、あらためて平和について深く考えさせられる、そんな公演となったのではないのでしょうか。

本公演は雫石町中央公民館で7月26日(日)にも上演されます。今回お越しいただけなかったお客様は、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



予告

「ぼくらの時代 お化け屋敷 関連企画」

高橋克彦百物語

怪奇短編百篇執筆記念  
—高橋克彦自ら選んだ戦慄の妖かし模様—

盛岡市出身の小説家で、当館名誉館長でもある高橋克彦さんの怪奇短編小説百篇執筆という偉業を記念して、ご自身プロデュースの「高橋克彦百物語」を開催致します。作品はすべてご自身で選定、そのほか第一夜、二夜、四夜、七夜には、なんと高橋克彦さんご本人が登場。各回の読み手と怪奇対談を繰り広げます。今年の夏はもりおか町家物語館で暑さも忘れる戦慄の夜を過ごしてみませんか?

- 第一夜 7月24日(金) ★『声にしてごらん』 大塚富夫
- 第二夜 31日(金) ★『幽霊屋敷』 伊勢二郎/嵯峨瞳
- 第三夜 8月8日(土) 『寝るなの座敷』 大森健一
- 第四夜 14日(金) ★『玄関の人』 村松文代/多田研三
- 第五夜 21日(金) 『おそれ』『桜の挨拶』『不思議な卵』『素敵な叔父さん』 小野寺齊子/鏡浩史
- 第六夜 22日(土) 『ねじれた記憶』『雪明りの夜』 江幡平三郎
- 第七夜 28日(金) ★『幽かな記憶』 伊勢二郎/嵯峨瞳

★印のついた回は高橋克彦さんご本人が登場!読み手との『怪奇対談』を行います

入場料【前売】 一般 : 700円(当日800円)  
学生・65歳以上シニア : 400円(当日500円)

時間 各回19時開演  
(第四夜のみ18時開演)  
会場 浜藤の酒蔵(お化け屋敷会場)・ロビー

詳細は当館HPをご覧ください!

もりおか町家物語館 施設案内

【場 所】盛岡市鉦屋町10-8  
【開館時間】9:00~19:00(入館は18:30まで)  
※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで  
【休 館 日】毎月第4火曜(休日の場合はその翌日)  
※年末年始:12/29~1/3  
【入 館 料】無料  
※一部企画展は有料の場合があります。

町家のプレイガイドをご利用下さい!

母屋案内所に、プレイガイドを設置しております。

【販売を希望される皆様へ...】  
販売手数料5%(消費税込み)で、イベントチケットをお預かりします。直接窓口にお越しください。



喫茶DOMAからのお知らせ

★もりおかお酒の学校★  
～第一回和飲倶楽部～  
★参加者募集!★

日 時: 7月15日(水) 18:30~20:30  
講 師: 福井富士子さん  
(ワインコーディネーター、福井富士子ワイン塾主宰)  
内 容: ワインの基本知識を学びながら楽しむ初心者オススメの講座  
会 場: 母屋1F 喫茶DOMA  
受 講 料: 4,000円  
(ワイン・バゲット・レクチャー代)  
募集内容: 20歳以上の方ならどなたでも、定員20人  
申込方法: 電話(019-654-2911) / 受付時間 9:00~18:00で、先着順に受け付けます(定員になり次第締切)



【発行者】 特定非営利活動法人  
いわてアートサポートセンター

【事務局/風のスタジオ】  
〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階  
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021  
E-mail kaze@iwate-arts.jp  
URL http://iwate-arts.jp/

【もりおか町家物語館】  
〒020-0827 盛岡市鉦屋町10番8号  
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913  
E-mail machiya@iwate-arts.jp  
URL http://machiya.iwate-arts.jp